



山口県立萩総合支援学校

北浦唯一の総合支援学校
長門市・萩市・阿武町の
障害のある子どもたちが学んでいます。

 6歳から18歳（全81名）
小学部、中学部、高等部
長門分教室（小・中） 訪問学級 

- 国語、数学などの教科の学習
- 生活に必要な学習活動
- 作業学習 などの授業
- 学校行事



→大運動会、宿泊学習、修学旅行、
バス遠足、萩総まつり（文化祭）
交流及び共同学習、全校集会、などなど

子どもたちの障害の状況は様々です。
高等部の生徒の中には、企業への就労をめざす者もいます。（毎年何名かが実際に就労します。）
そのために「現場実習」が子どもたちの成長にとって必要な学習となっています。

高等部現場実習

職業生活を送るための
基本的な知識・技術・技能習得



企業

働くことの
意義・喜び・楽しさ・厳しさ実感

成果と課題

成長の
サイクル

目標

改善と成長に向けた
取組



学校生活

現場実習・就労を
意識した取組

【期間】基本的に2週間（土、日、祝日を除く10日間）です。
木曜日を初日として、翌々週の水曜日が最終日となります。
※実習先の事情や生徒の実態によって、期間を変更する場合があります。

【時期】年に2回、6月と10月に定期的実施します。
3年生は、上記に加え、必要に応じて随時実施します。

【事故・損害】万が一の事故や損害は、学校で加入している保険等で対応します。

【巡回】学校は、必要に応じて巡回指導を行います。

【困難が生じた場合】困難が生じた場合は、途中で実習を中止する場合があります。

企業へ就職した生徒の例

【ケース1：製造業（食品）】

- 軽度知的障害のある女子生徒です。
- 指示された内容を理解するのにやや時間を要するものの、一度定着した作業については大変丁寧に行うことができます。
- 車の免許を取得し、自家用車で通勤しています。
- 旅行が趣味で、お金を貯めて旅行をすることを楽しみに仕事をがんばっています。



【ケース2：飲食業】

- 軽度知的障害のある男子生徒です。
- 接客は難しいのですが、厨房でマニュアル通りに作業を行います。新人研修の手本として取り上げられるなど、スキルを向上させています。
- JRを利用して通勤しています。
- 鉄道が趣味で、休日は電車に乗ったり写真を撮ったりして楽しんでいます。



生徒の適性に応じた実習の場を求めていますので、現場実習の受け入れについて、よろしくお願いいたします。
また、3年生は、現場実習での様子を参考にいただき、雇用につきまして御検討くださいますようお願いいたします。

山口県立萩総合支援学校 〒758-8645 萩市椿東中ノ迫5816-1 TEL0838-25-7280 FAX0838-25-7239

学校HPアドレス：<http://www.hagi-ysn21.jp/>